

青木健作顕彰の会

設立 目的

郷土の生んだ唯一の愛郷の作家 青木健作(本名:井本健作)のことを、その作品を読み文学散歩を通して、より多くの人々に理解をしてもらう。そして、微力ながら郷土の文学及び、その研究の進展に寄与したい。

このグループについての詳しい内容はこちら↓

<http://www.city.shunan.lg.jp/hp/shientcent/shimin/abshosai.php?tourokubangou=231>



平成21年に、新南陽図書館2階の青木健作関係の資料を更新しました。



健作の長男の井本農一関係も含まれていますが、展示場所を見やすい所に出して、皆さんの目に付きやすいようにしました。



今後も文学散歩旅行の写真等を展示して
充実させますので、ぜひお越しください。

平成21年11月15日に新南陽公民館にて、
「第16回青木健作顕彰の集い」を開催しました。
健作作品の紙芝居上演に好評を得ました。



この集いに、コールひまわり・子ども音楽教
室富田西小学校生徒も一緒に参加しました。



平成22年4月13日に「健作の会 文学散歩旅行」を実施しました。総勢16名で、大津島の全域を散策しました。

平成23年11月27日に「第18回青木健作顕彰の会」を開催しました。70名が参加し、記念行事として健作作品の「鼬鼠」の紙芝居を上演しました。

その他、献歌・献句の披露と表彰、富田西小学校旧校歌等を合唱しました。来賓としてご出席いただいた木村周南市長よりお言葉をいただきました。





平成24年4月10日に「健作の会 文学散歩旅行」を実施しました。総勢19名で、角島・長門方面の文学碑や文人の足跡を訪ねて散策しました。

平城・平安時代の角島がわかめの産地であったことを歌った万葉人の歌の碑の前で集合写真を撮りました。

平成25年11月7日、周南市文化会館にて、周南文化協会10周年記念事業 展示会に出品。役員一同。





平成26年9月、周南市美術博物館にて「周南の近代を彩った人たち－文学者編－」として青木健作が取り上げられ、特別展示が行われました。開会式には当会の会長も出席しました。

平成27年7月30日に山口市にて「文学散歩旅行」を実施しました。





平成28年4月22日、宮島にて「文学散歩旅行」を実施しました。